

中 3 学習内容

		1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	5 時限	6 時限
中 3 夏 季 特 訓 合 宿	国語	各70分 × 5 コマ	古典特訓 読解	古典特訓 読解	古典特訓 漢文訓読	古典特訓 漢詩・故事成語	古典特訓 総合
	数学	各70分 × 6 コマ	一次関数のグラフと図形①	一次関数のグラフと図形②	二次関数の求め方とグラフ	二次関数と一次関数①	二次関数と一次関数②
	英語	各70分 × 6 コマ	入試レベル 長文読解①	英作文 ①	入試レベル 長文読解②	英作文 ②	入試レベル 文法問題
	理科	各70分 × 5 コマ	密度・圧力 ・ 速さ	濃度・溶解度 ・ 湿度	電気・熱 ・ 仕事	比例とグラフ	曲線・傾きの 変わるグラフ
	社会	各70分 × 5 コマ	地理小問演習 ①	地理小問演習 ②	歴史小問演習 ①	歴史小問演習 ②	総合演習

《 英語 》

合宿では、より「入試での出題」を意識した問題演習に取り組みます。その中心となるのは県立レベルの「長文読解」のトレーニングです。

入試では中学校の教科書より長く、内容も濃い長文を制限時間内に読み解かねばならず、そのため得点にも非常に差がつきやすい科目となっています。長文を効率よく正確に読むためには単語の知識だけでなく、英文の構造をきちんと理解して大意を素早く把握することが必要です。

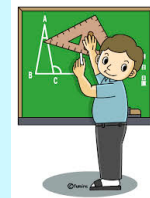
そのため、合宿では長文読解にも役立つ分詞・関係代名詞などの「後置修飾」や、入試必須のイディオムを豊富に盛り込んだ入試レベルの文法演習を行います。『合宿 GP』でもどれくらい身につけたかが問われます。この機会にぜひ集中的に取り組み、まとめてマスターしてしましましょう！

《 数学 》

入試で必ず出題される「関数」と「図形」に絞って演習を行います。見ただけでもうダメ！と腰が引けてしまう人も多いのですが、出ない学校はない、高校入試数学の定番ともいべき単元です。関数を得意にできるかどうかが大きな分かれ道となります。

基礎クラスではまず苦手意識を払拭するために、中2レベルの一次関数（式とグラフ・座標の関係）からくわしく解説します。さらには関数と図形の問題、等式変形、二次関数など、入試で合否を分ける問題を中心に特訓します。

応用クラスでは入試レベルの問題演習に時間をかけます。いずれも理解が完全でない場合には、自習時間に質問に応じて補習指導を行い、確実な定着を図ります。



《 国語 》

夏季講習前期日程と連動し、古文・漢文の基本文型を習得し、語彙力・読解力のアップにも取り組みます。

古文は県立高を含むほとんどの学校で出題されていますが、苦手意識の強い人が多く、対策も手薄になりがちです。入試での配点は15点～20点を占めますので、逆にしっかり取り組めばライバルに大きな差をつけられます。

漢文も最近の入試ではよく出題されていますが、有名な漢詩や故事成語などが題材になっていますので、比較的文意もとらえやすく、基本的な返り点さえ理解していれば確実な得点源ともなります。

いずれも短期間で得点力の向上が望める分野ですので、合宿では事前の課題（古文単語・古典常識・有名文学作品など）にもとづいて授業を進め、実戦的な読解テクニックを身につけてもらいます。事前の課題は『合宿 GP』でも出題の中心となりますし、頭に入れておかないと合宿の授業でも苦勞しますから、必ず消化してきてください。

《 理科 》

短期集中特訓で成果の出やすい「計算」単元に絞って演習します。密度・圧力・電気・熱・仕事・濃度・溶解度などの計算方法の総整理と、それらに必要な数値をグラフや資料から正しく読み取る訓練も行います。



《 社会 》

地理・歴史の小問集合500題に取り組みます。受験生として備えておくべき基本知識から、入試頻出の重要語句まで、徹底的な問題演習で語彙を増やします。

授業では1問15秒、20問を5分間で解答し、直後の解説までを1ターンとして4～5ターンくり返します。小問の他、地理頻出の各種データや、歴史の年号も扱います。

